

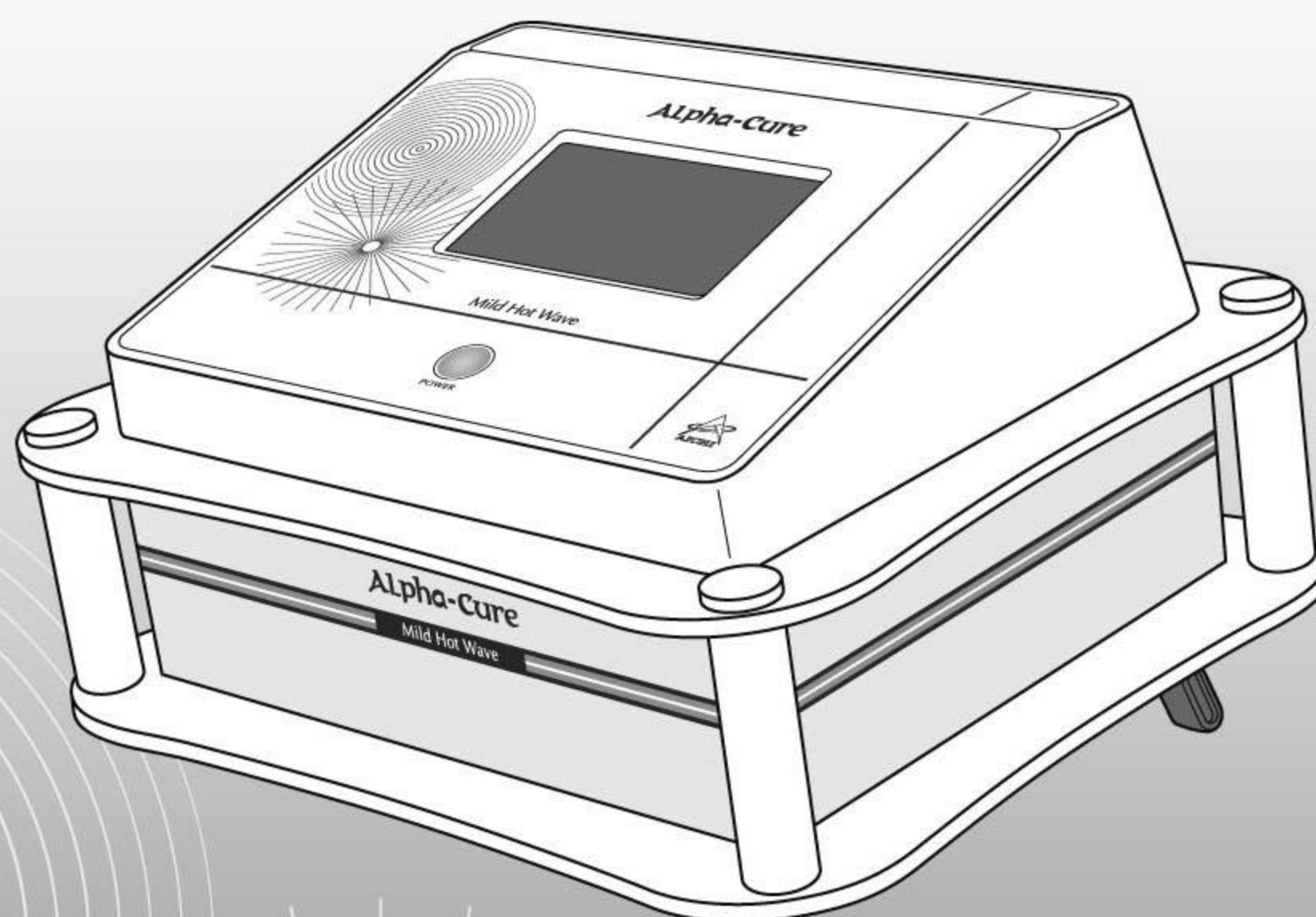


Germa Resonance
Mild Hot Wave

Alpha-Cure

アルファキュア 型式：PAC

取扱説明書



Mild Hot Wave



愛知電子工業株式会社

営業本部 〒468-0067 名古屋市天白区池見2丁目88
ショールーム TEL(052)835-0055代 FAX(052)835-2777
東京営業所 〒136-0071 東京都江東区亀戸2丁目35-4 ソフィア亀戸101
ショールーム TEL(03)5875-5412代
九州営業所 〒816-0981 福岡県大野城市若草4丁目3-23
ショールーム TEL(092)589-2275代 FAX(092)589-2290
サポートセンター／東北・甲信越・関西
メールアドレス／info@aichidenshi.jp

製品の使用方法などのお問い合わせは――

フリーダイヤル：0120-055-180

携帯からは：052-835-0055

月～金 9:30～17:00(年末年始・夏季休業日・祝日を除く)

<http://www.aichidenshi.jp/>

目次

安全にお使いいただくために2

安全にお使い
いただくために

構成品8

構 成 品

各部の名称とはたらき12

- ・ 操作画面14
- ・ 初期化について17

各部の名称と
はたらき

使用方法18

- ・ AlphaCureモードで使用する21
- ・ BHSモードで使用する21
- ・ 経絡モードで使用する21

使用 方法

点検事項23

点 検 事 項

故障かな？と思ったら24

故障かな？と
思ったら

お手入れ方法25

- ・ 清掃方法／消毒方法について25
- ・ 使用期限について25
- ・ 廃棄について25

お 手 入 れ 方 法

仕様・保証書26

- ・ 仕様26
- ・ 保証規定27
- ・ 保証書28

仕 様 ・ 保 証 書

安全にお使いいただくために

人への危害、財産の損害を防止するために必ずお守りいただきたい内容を記載しています。ご使用前に、「安全にお使いいただくために」をよくお読みのうえ、正しく使用してください。

表示の種類

表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。



危険

この表示の欄は、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の種類

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です)



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」です。

警告

1. 次の人は、医師と相談して使用してください。

植込み型電子装置(例えばペースメーカー)を装着した患者に、治療部位への適用について使用前に専門医の医学的知見が得られない場合には適用しないこと。

- ①医師の治療を受けている人や、特に身体に異常を感じている人
- ②悪性腫瘍のある人
- ③心臓・脳神経に異常のある人
- ④妊娠している人、出産直後の人
- ⑤体温38℃以上の人
- ⑥感染症疾患の人
- ⑦皮膚知覚障害または皮膚に異常のある人
- ⑧脊椎の骨折、ねんざ、肉離れなどの急性疾患の人
- ⑨安静を必要とする人
- ⑩薬を服用している人
- ⑪血圧に異常がある人
- ⑫四肢の不自由な人
- ⑬自分で意思表示できない人
- ⑭糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- ⑮低温状態の人
- ⑯血行障害のある人
- ⑰しばらく使用しても効果が表れない人
- ⑱パットが肌に合わない人
- ⑲低温やけどをしたことがある人

2. 設置するときは次のことを守ってください。

- ①水のかからない場所に設置すること
- ②気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、硫黄分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に設置すること
- ③傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意すること
- ④電撃の危険を回避するために、保護接地を備えた商用電源に接続すること



警告

⑤電源は交流 (AC) 100Vを使うこと

- ・ 指定外の電圧や電源で使用すると、火災や感電の原因になります。
- ・ プラグは完全に差し込んでください。

⑥本機を使用する際には、専用のACアダプタを使用すること

⑦アースが完全に接続されていることを確認すること

⑧抜き差しは電源プラグを持つこと

- ・ コードを引っ張るとコードが傷ついたり、ちぎれたりし火災や感電の原因になることがあります。

3. 治療するときは次のことを守ってください。



①連続して30分以上使用しないこと（3分以上の間隔が必要です）

②温熱導子にタオルなどを覆ったりしないこと

③人体に装着しない状態で作動させないこと

④5分以上作動させても温かく感じない場合はすぐに使用を中止すること

⑤肌に直接使用しないこと

⑥肌や機器が水に濡れた状態や直後に使用しないこと

⑦スイッチの接触状況、出力、モード設定の点検を行い、機器が正しく動作することを確認すること

⑧機器に異常が発見された場合には安全な状態で機器を停止させるなど適切な処置を講ずること

⑨煙や異臭、異音が出たり破損した時は使用を中止すること

4. 保管するときは次のことを守ってください。

①保管場所などについては、次の事項に注意すること

a) 水のかからない場所に保管すること

b) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、塩分、硫黄分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれの無い場所に保管すること

c) 傾斜、振動、衝撃など安定状態に注意すること

d) 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に保管しないこと

警告

5. 故障したときは次のことを守ってください。

- ①故障したときはただちに適切な表示を行い、修理は専門家に任せること
- ②機器は分解、改造しないこと
 - a) 機器が故障し感電やけがの原因になる他、金属物が入るとやけどや火災の原因になります。
 - b) 分解が必要な点検、修理は販売店または弊社へ直接ご依頼ください。

6. 保守点検のときは次のことを守ってください。

- ①機器及び商品は必ず定期点検を行なうこと
- ②しばらく使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に動作するか確認すること

注意

1. 設置するときは次のことを守ってください。

- ①高温多湿の場所に設置しないこと
- ②化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に設置しないこと
- ③お子様の手の届く場所に設置しないこと
- ④電源の周波数と電圧及び許可電流値(又は消費電力)に注意すること
- ⑤超短波治療器、マイクロ波治療器、電気メスなどの強力な電磁波を放出する装置、強力な磁力線を放出する装置、又はX線を放出する装置との近接した操作(例えば1m程度の距離)は、機器の制御を不安定にする為注意すること
- ⑥長時間の同一部位への適用は、低温やけどの原因となる為、注意すること
- ⑦異常に温度が高くなるところに置かないこと
 - ・ 機器表面や部品が劣化する他、火災の原因になることがあります。
 - ・ 直射日光の当たるところに長時間置いたり、ストーブの近くに置いたりしないでください。
- ⑧濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと
- ⑨長時間使用しないときは、安全のためコンセントから電源プラグを抜いておくこと
- ⑩温度は最高で75℃ですが、低温やけどをするおそれがありますので十分注意すること
- ⑪他の治療器と同時に使用しないこと
- ⑫浴室などの湿度の高いところでは使用しないこと



2. 治療するときは次のことを守ってください。

- ①コードを加工したり、無理な力を加えたりしないこと
 - ・ コードが傷つき火災や感電の原因になります。
 - ・ 芯線が露出するなどコードが傷んだ場合は、使用を中止し販売店にご相談ください
- ②機器の併用は正確な診断を誤らせたり、危険を起こすおそれがあるので十分に注意すること
- ③専用のACアダプタを使用し、しっかり根元まで差し込むこと

⚠ 注意



- ④プラグにほこりや汚れが付いた状態で使用しないこと
・電源がほこりや汚れを伝わり火災や感電の原因になります。
- ⑤治療に必要な時間量を超えないように注意すること
- ⑥機器全般に異常の無いことを絶えず監視すること
- ⑦機器に使用者が触れることの無いよう注意すること
- ⑧雷が鳴ったら電源プラグや機器の金属部分に触れないこと
- ⑨体外使用に限りること
- ⑩使用中に気分が悪くなったり、使用後に皮膚がかぶれたりした場合には使用を中止すること
- ⑪温熱導子を強く折り曲げたり、身体の下に敷いたり、上に物を置くと、温熱導子の特性に悪影響を及ぼすので避けること
- ⑫睡眠薬等を服用した人及び酩酊状態の人は使用しないこと
- ⑬保護者、医師又は専門家の監督下以外での子供の使用は避けること
- ⑭一人用機器であり複数の人が同時に使用しないこと
- ⑮導子部は直接肌に当てず衣服や布等を介して使用すること
- ⑯身体及び機器に異常を感じたときには、使用を直ちに中止し電源を切ること
- ⑰停電の時は、直ちに電源を切ること
- ⑱身体が自由が利かない人及び幼児には使用させないこと

3. 保管するときは次のことを守ってください。

- ①付属品、コード、導子などは清潔した後、整理してまとめておくこと
- ②機器は次回の使用に支障の無いよう、必ず清掃しておくこと

構成品

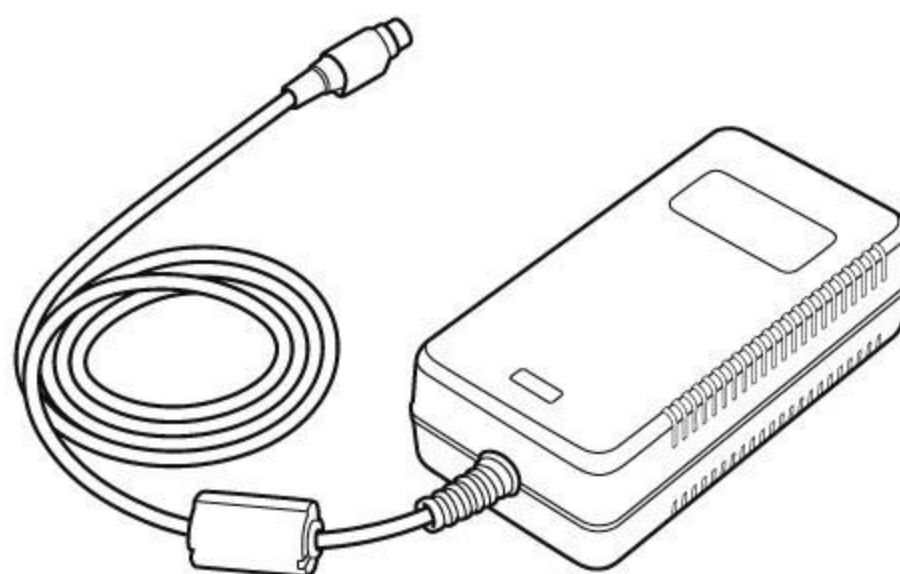
Alpha-Cure 本体機器



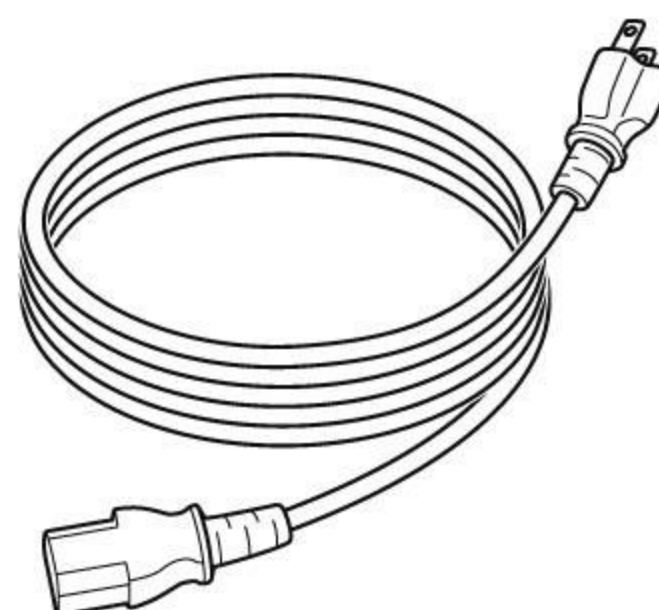
電源

●ACアダプター

AC100V-240V
1.4A MAX 50-60Hz

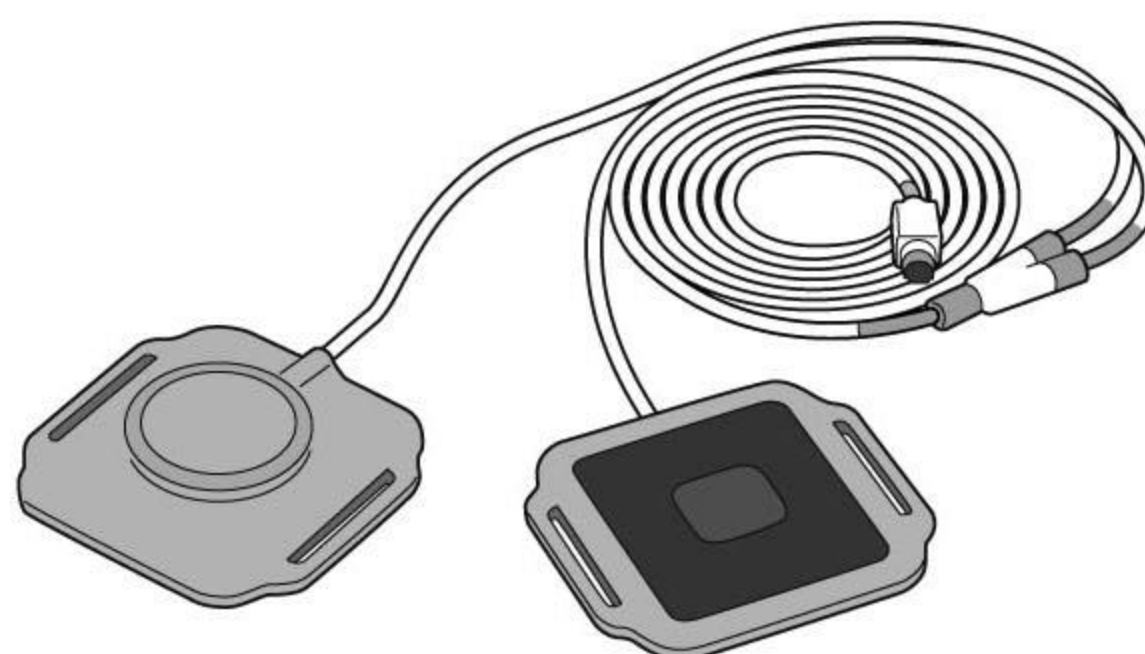


●電源コード



温熱導子(MHWパット)

本体の各機能で設定した条件で熱を出し患部を温めます。
本体左側面にある**③** 温熱導子接続用ジャック(緑：10芯)に接続してください。



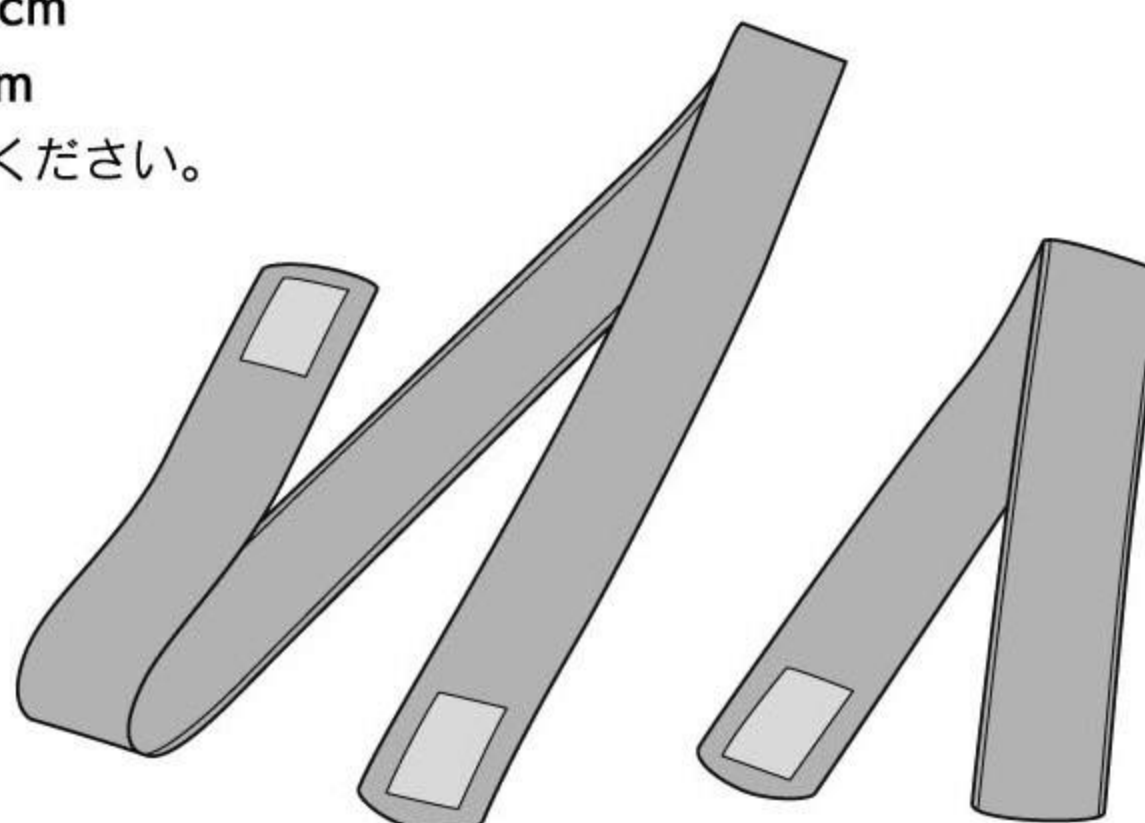
●ヒータ用マジックベルト

大：4.5cm幅 長さ120cm

小：4.5cm幅 長さ60cm

部位によって使い分けてください。

温熱導子を固定します。

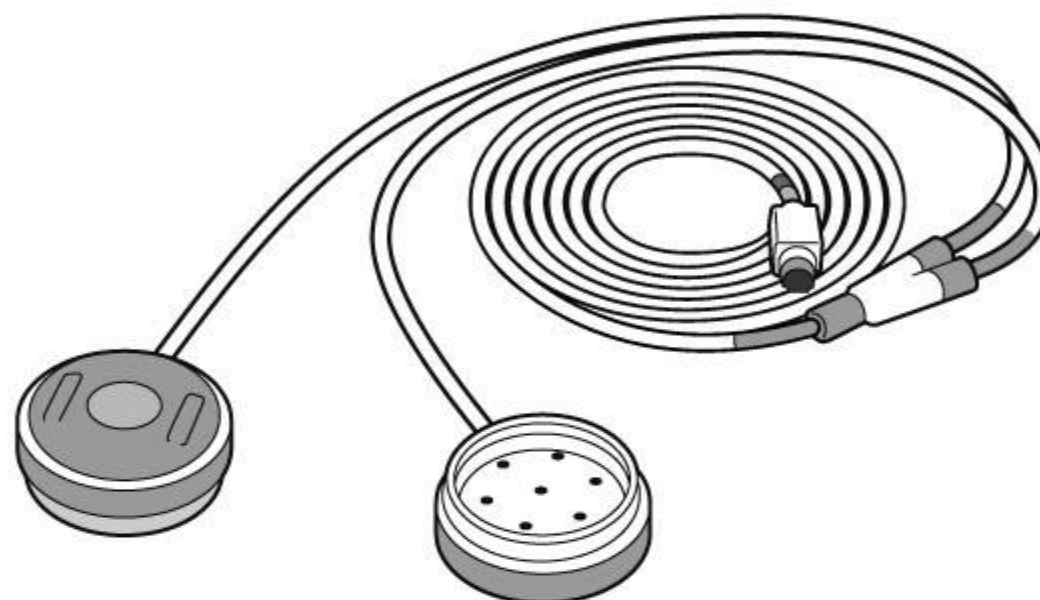


出力確認用具(FBレンズ)

設定したプログラムの周波数に同調してLEDが点滅する。

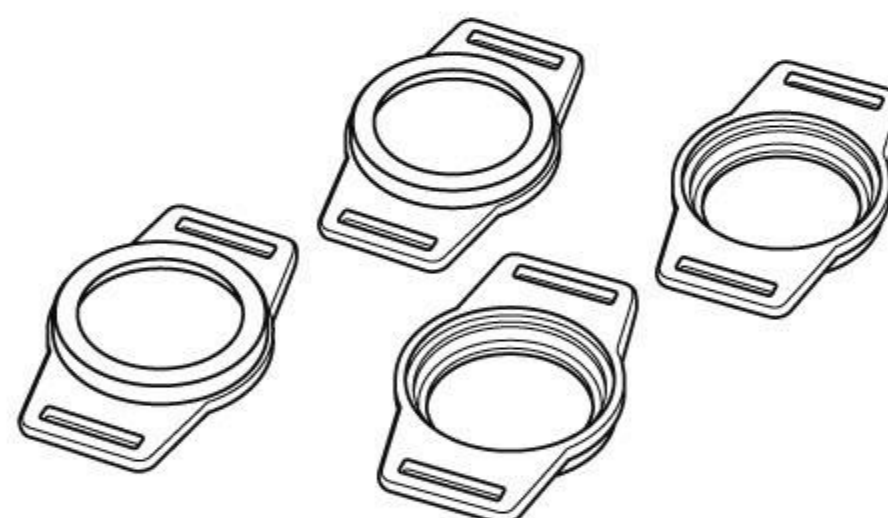
作動中である事を確認する。

本体左側面にある**④**出力確認用具接続用ジャック(青：8芯)に接続してください。



●FBレンズ用シリコンカバー

出力確認用具用保護カバー

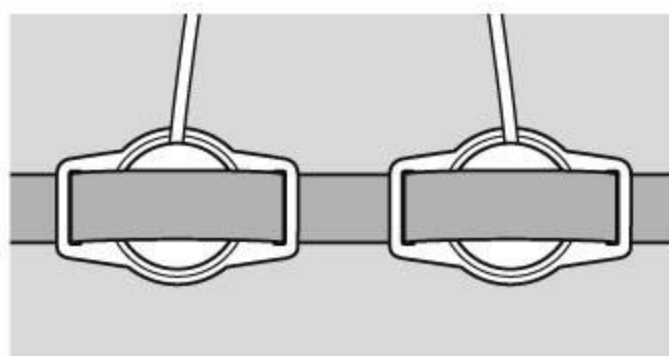
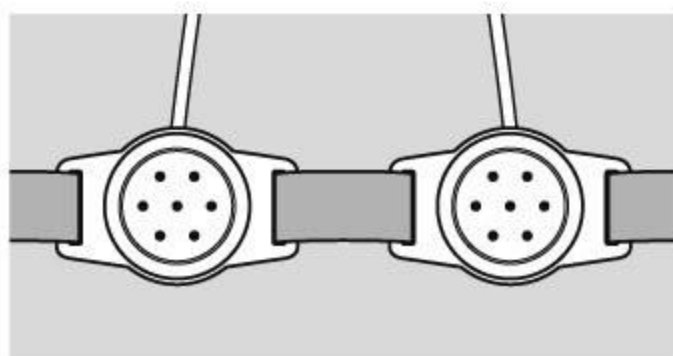
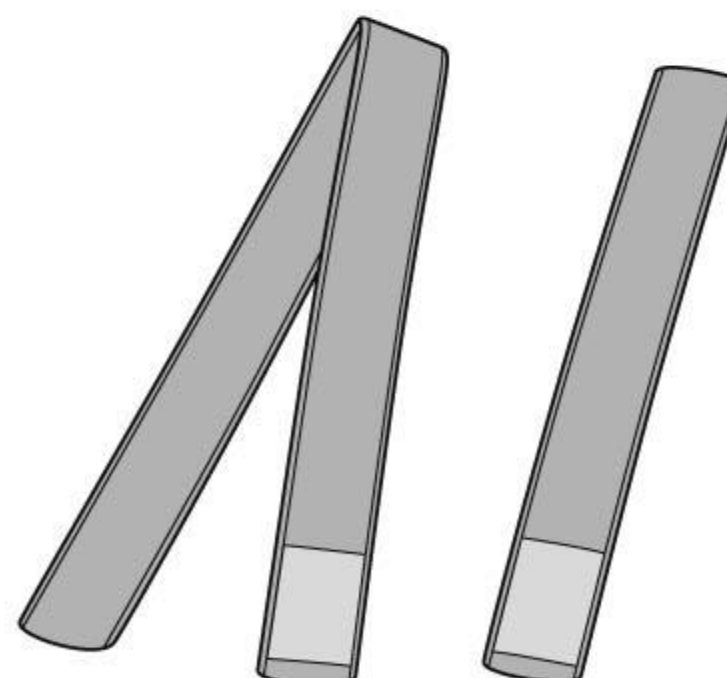


●FBレンズ用マジックベルト

大：3cm幅 長さ80cm

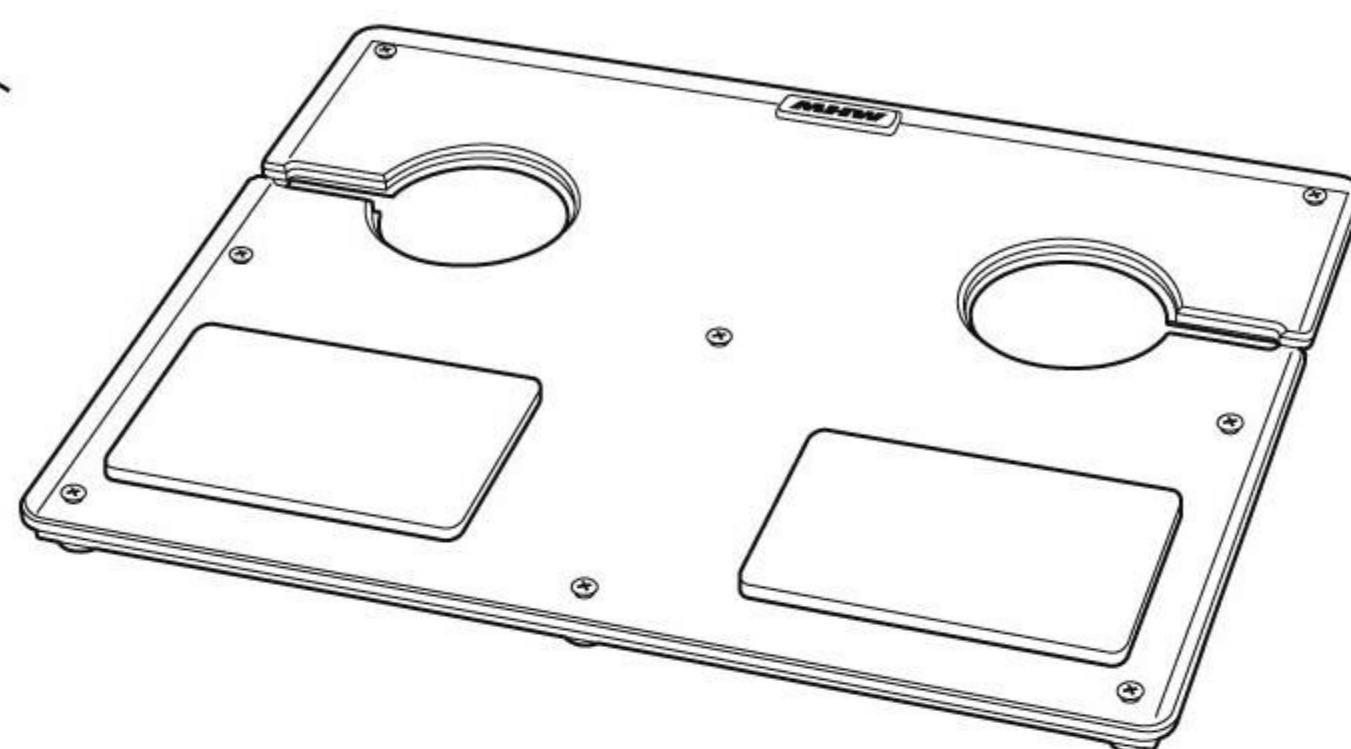
小：3cm幅 長さ30cm

固定場所によって使い分けてください。



オプション

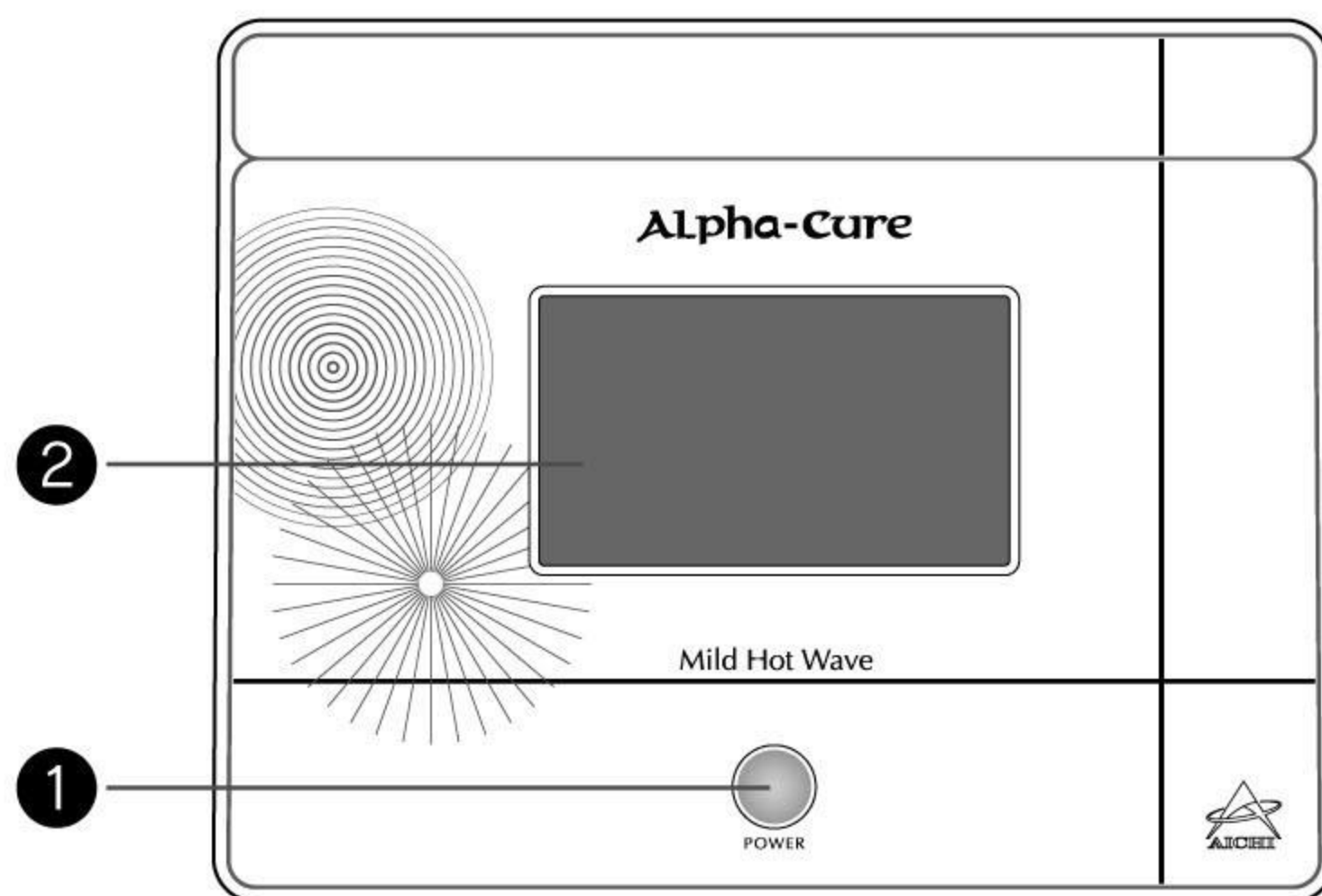
●フットレスト



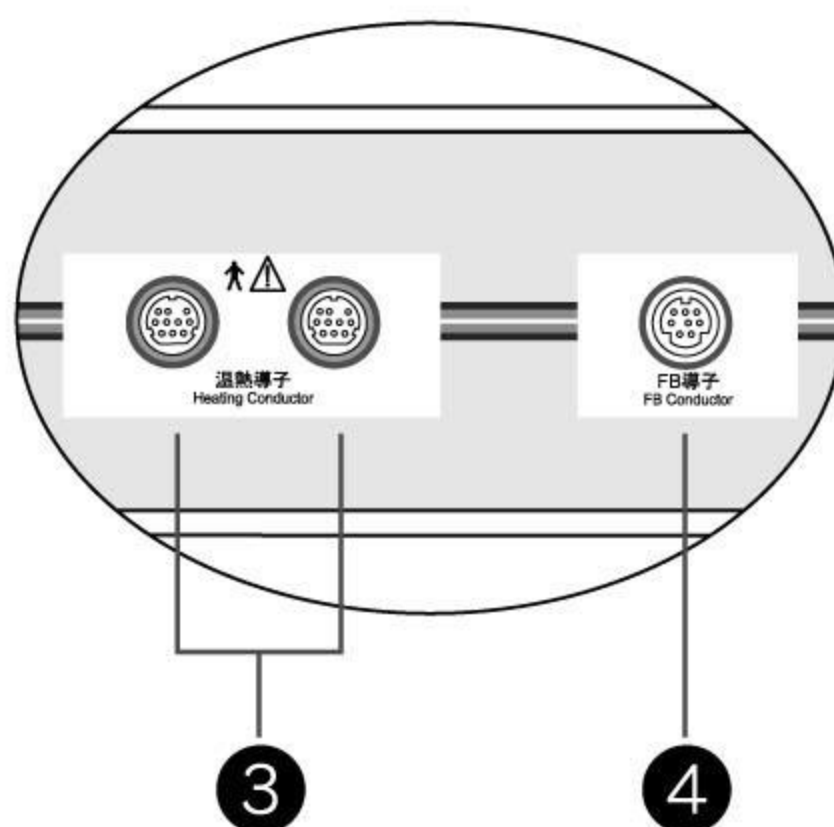
各部の名称とはたらき

本書では、次の名称を使用して説明します。

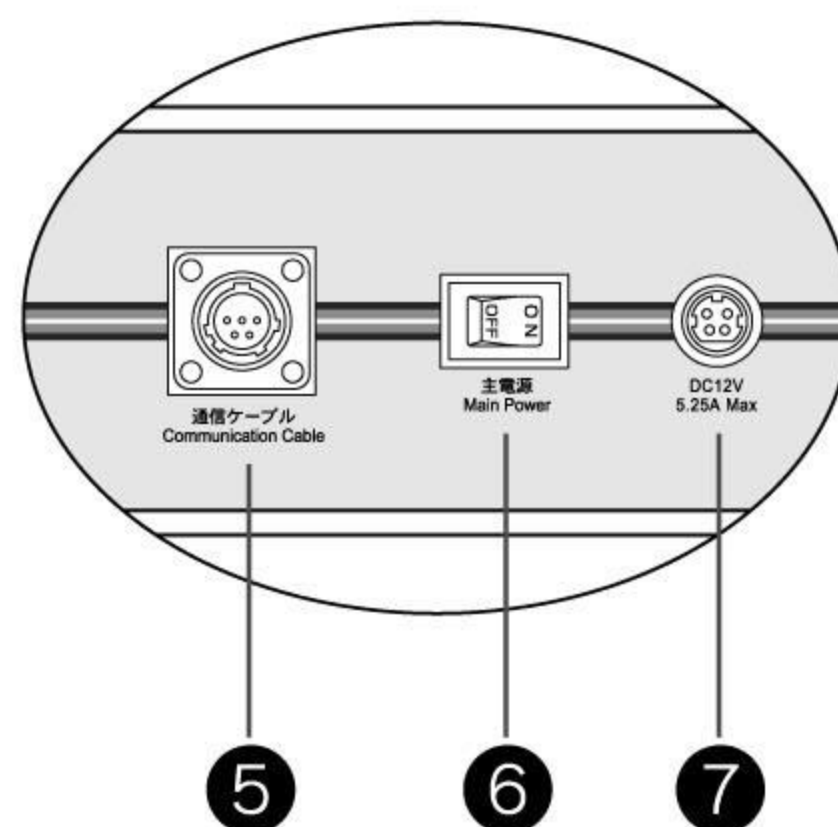
Alpha-Cure 本体機器



〔本体左面〕



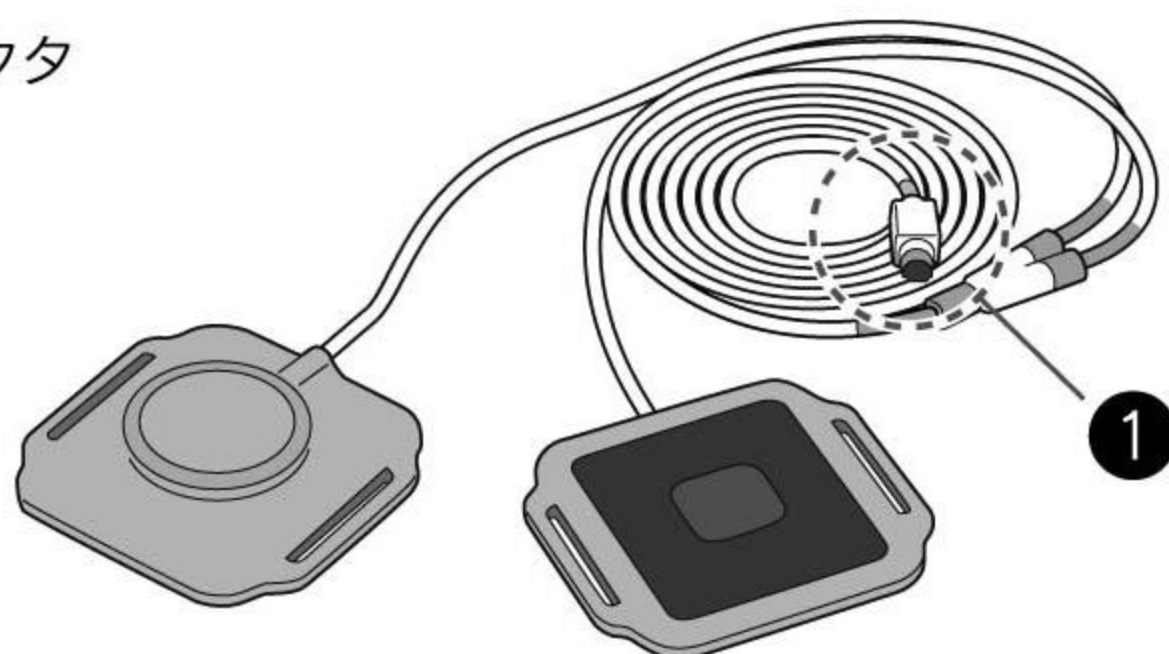
〔本体背面〕



- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| ① 電源ボタン | ④ 出力確認用具接続用ジャック
(青：8芯) |
| ② 操作画面 | ⑤ 通信ケーブル差し込み口 |
| ③ 温熱導子接続用ジャック
(緑：10芯) | ⑥ メインスイッチ |
| | ⑦ 電源差し込み口 |

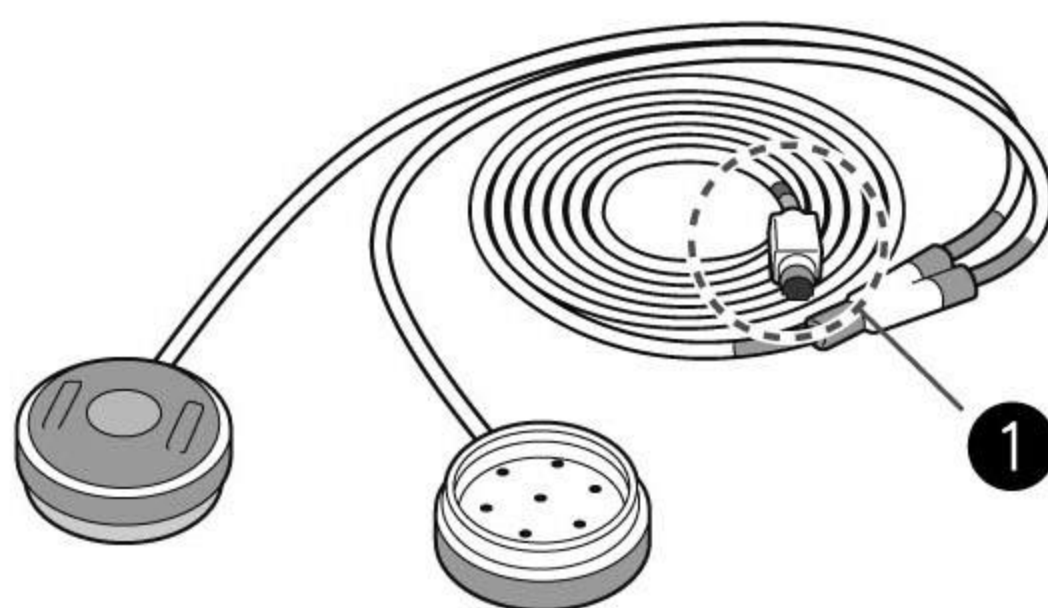
温熱導子(MHWパッド)

① MHWパッド用コネクタ



出力確認用具(FBレンズ)

① 出力確認用具用コネクタ



操作画面

起動画面



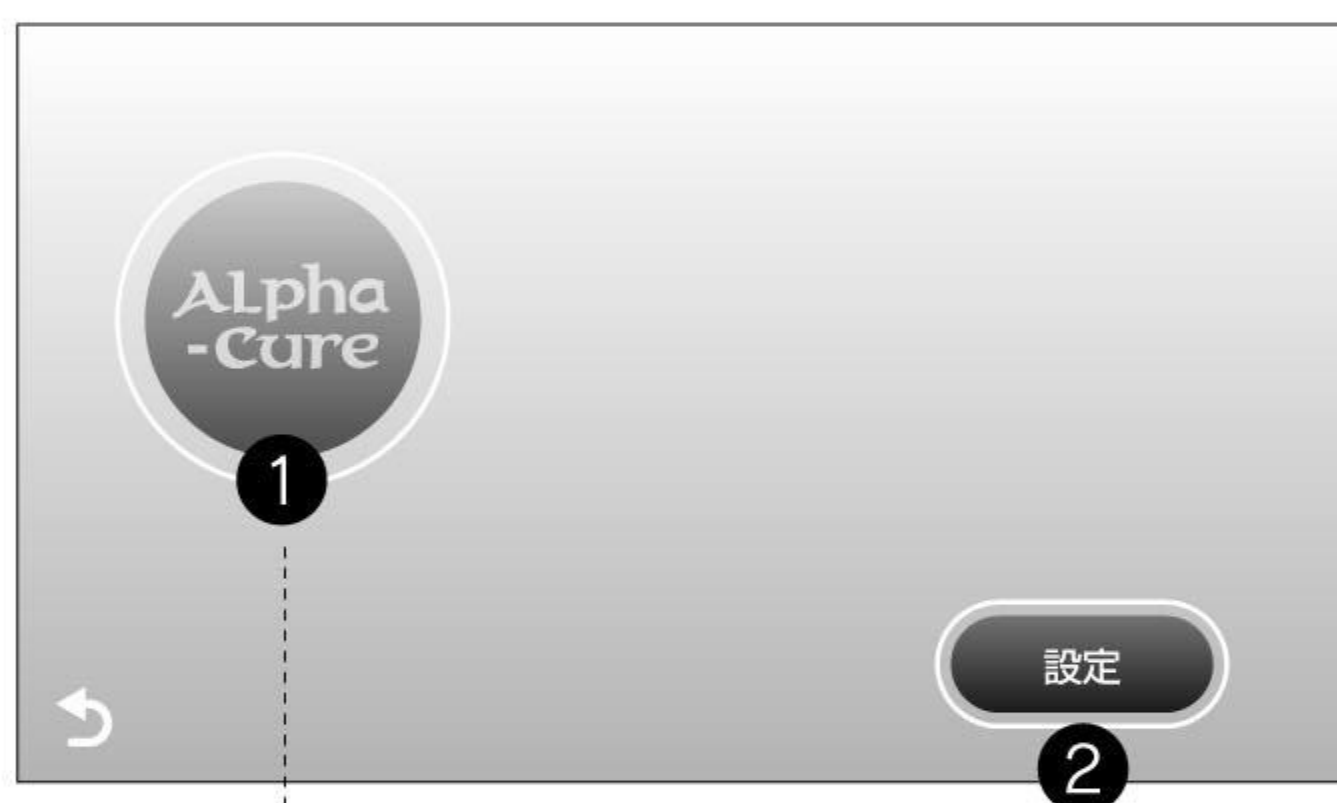
①「起動」ボタン

②「アプリ」ボタン

お手持ちのスマホ・タブレットでも画面の操作ができます。

※詳しい設定は別紙説明書を参照

メイン画面



①「AlphaCure プログラム」ボタン

②「設定」ボタン



モード画面

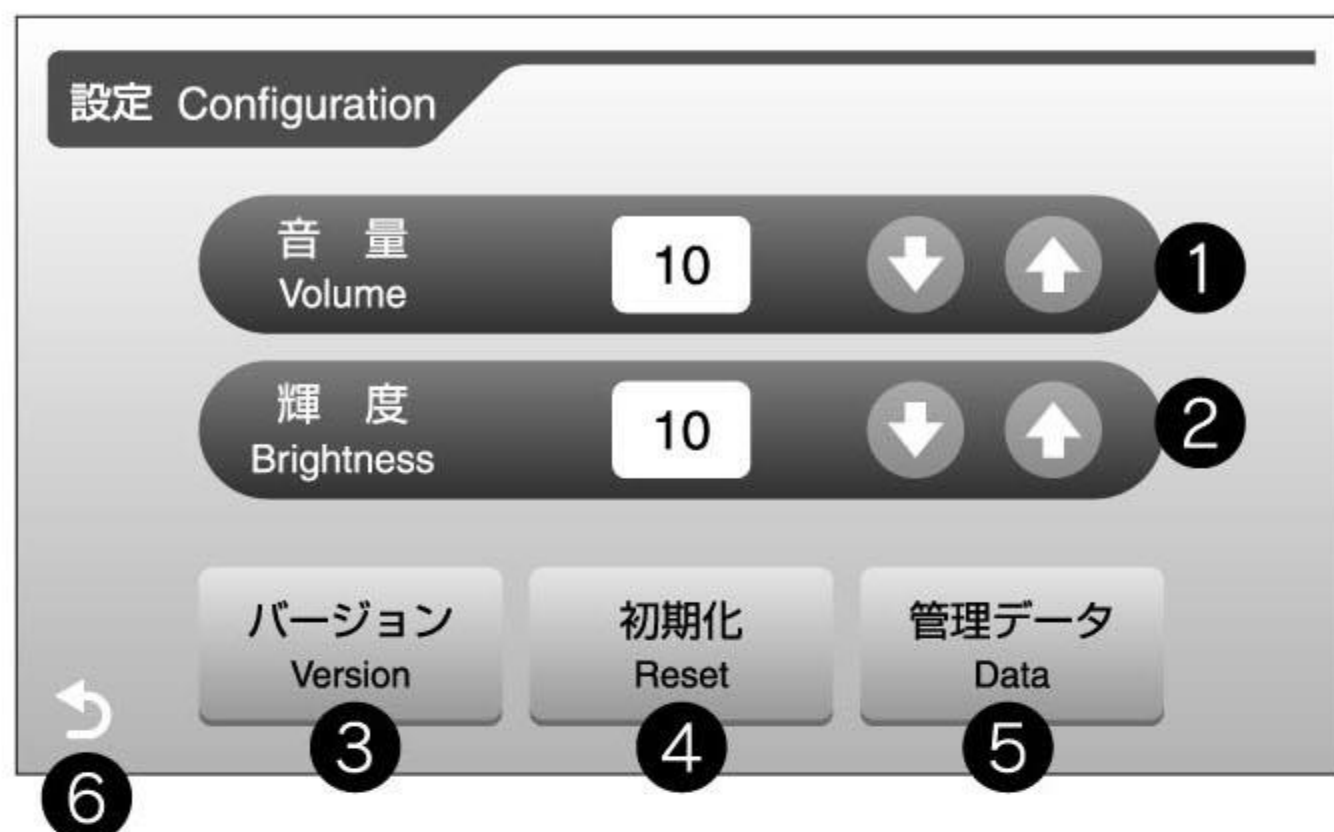
アルファキュアのモードが表示されます。
※前回使用したモードの設定になっています。



設定画面

音量・輝度・初期化・管理データの設定をします。

設定画面



- ① 動作音量：音量調整 0~10
0~10の範囲で音量が増減されます。
- ② 液晶画面の輝度：明るさ調整 0~10
0~10の範囲で輝度が増減されます。
- ③ 「バージョン」ボタン
「バージョン」画面に移行します。
- ④ 「初期化」ボタン
「初期化」画面に移行します。
操作は P15を参照
- ⑤ 「管理データ」ボタン
「管理データ」画面に移行します。
- ⑥ 「戻る」ボタン
前の画面に戻ります。

各モード画面の「設定」ボタンについて

例：「AlphaCure モード」の画面



設定画面



- ① 動作音量：音量調整 0~10
0~10の範囲で音量が増減されます。
- ② 液晶画面の輝度：明るさ調整 0~10
0~10の範囲で輝度が増減されます。
- ③ 「音楽」ボタン
「音楽」画面に移行します。
- ④ 「初期化」ボタン
「初期化」画面に移行します。
操作は P15を参照
- ⑤ 「メンテナンス」ボタン
「メンテナンス」画面に移行します。
- ⑥ 「戻る」ボタン
前の画面に戻ります。



「音楽」ボタンを押すと
「音楽」画面に移行します。

設定画面／音楽

「終了メロディ」 8曲

- ①「戻る」ボタン
前の画面に
戻ります。
- ②「音量」ボタン
音量設定画面に
移行します。



「音量」ボタンを押すと、音量設定画面に移行します。



「操作音量」：0～10
「動作音量」：0～10
「終了音量」：0～10

初期化について

・製品の動きが悪い ・不具合が起きた 等には、初期化が有効です。

●システム自体の不具合の場合

→ メイン画面の「設定ボタン」から移行

※こちらの初期化は注意が必要です。
必ずメーカーの指示にて行ってください。
(工場出荷状態に初期化されます。)



「初期化」ボタンを押すと
「初期化」画面に移行します。

設定画面／初期化



●プログラムの不具合の場合

→ モード画面の「設定ボタン」から移行

・ Alpha-Cure自体の調子(動き)が悪い
… 等



設定画面／初期化



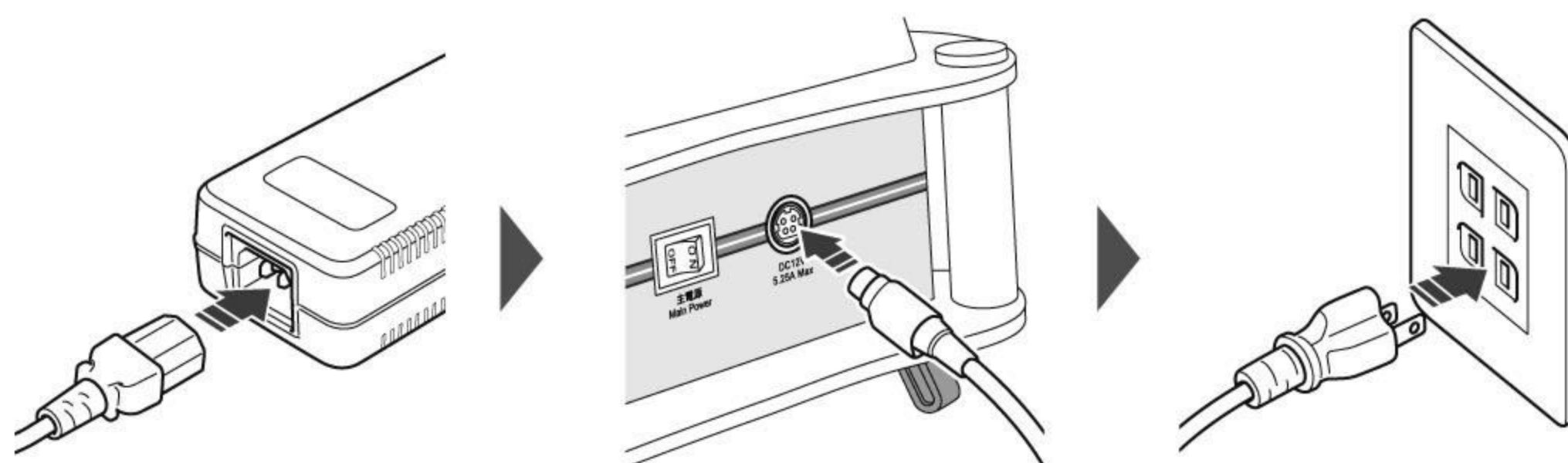
「初期化しました」の表示で初期化完了です。

使用方法

Alpha-Cureは、温熱導子(MHWパッド)と
出力確認用具(FBレンズ)が同時に使用できます。

1

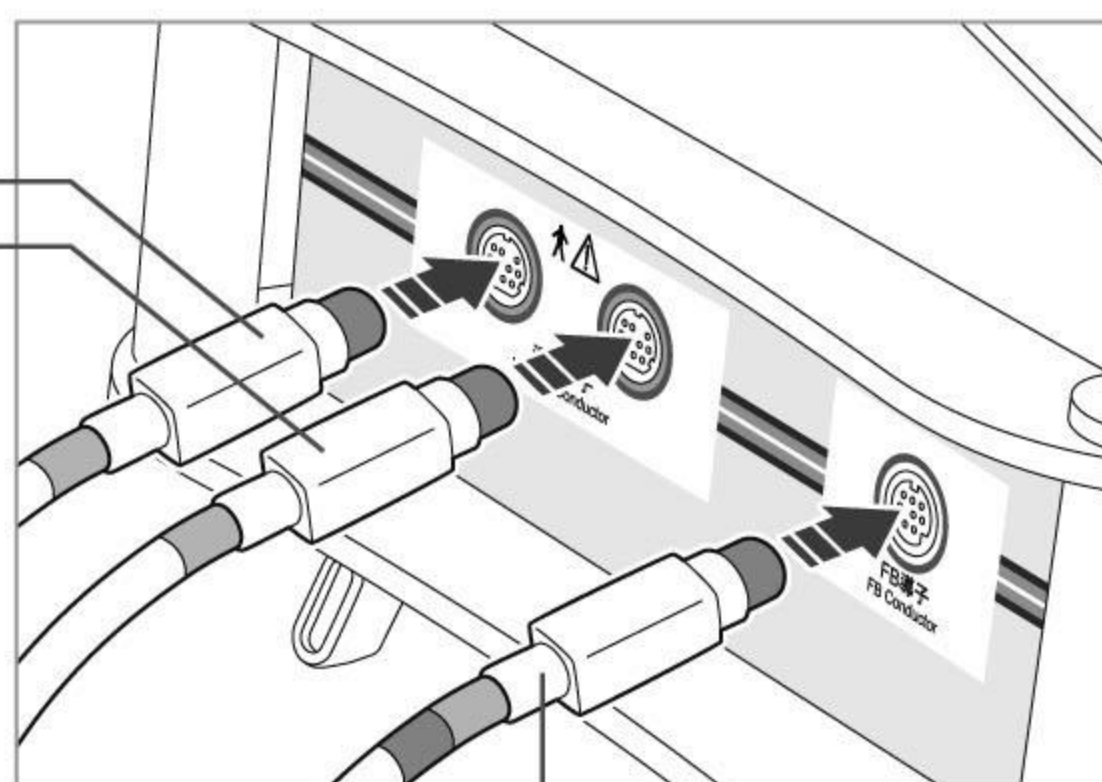
ACアダプターと電源コードをつなぐ
本体の電源差し込み口に電源プラグを差し込み、
電源コードをコンセントに差し込む



2

温熱導子(MHWパッド)を
本体の温熱導子接続用ジャック(緑：10芯)に、
出力確認用具(FBレンズ)を
本体の出力確認用具接続用ジャック(青：8芯)に差し込む

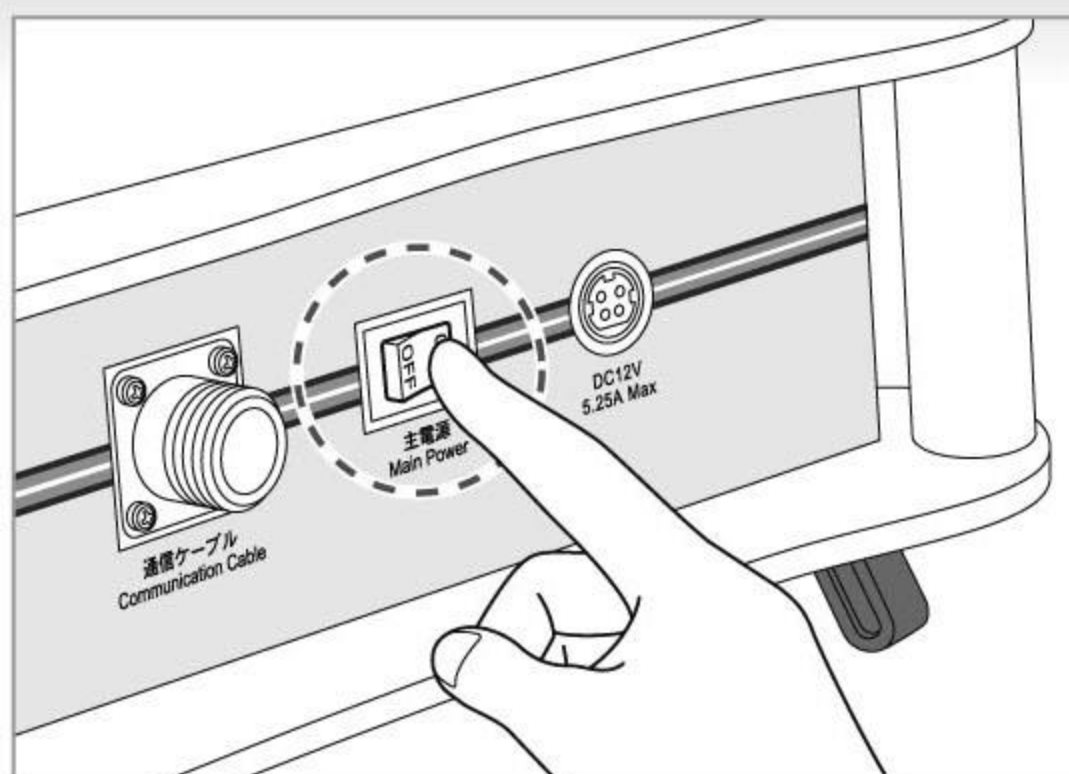
温熱導子
(MHWパッド)



出力確認用具
(FBレンズ)

3

電源ボタンをONにし、
電源を入れる



4

温熱導子(MHWパッド)を使用する(例)
低温熱で体の深部まで温めながら治療

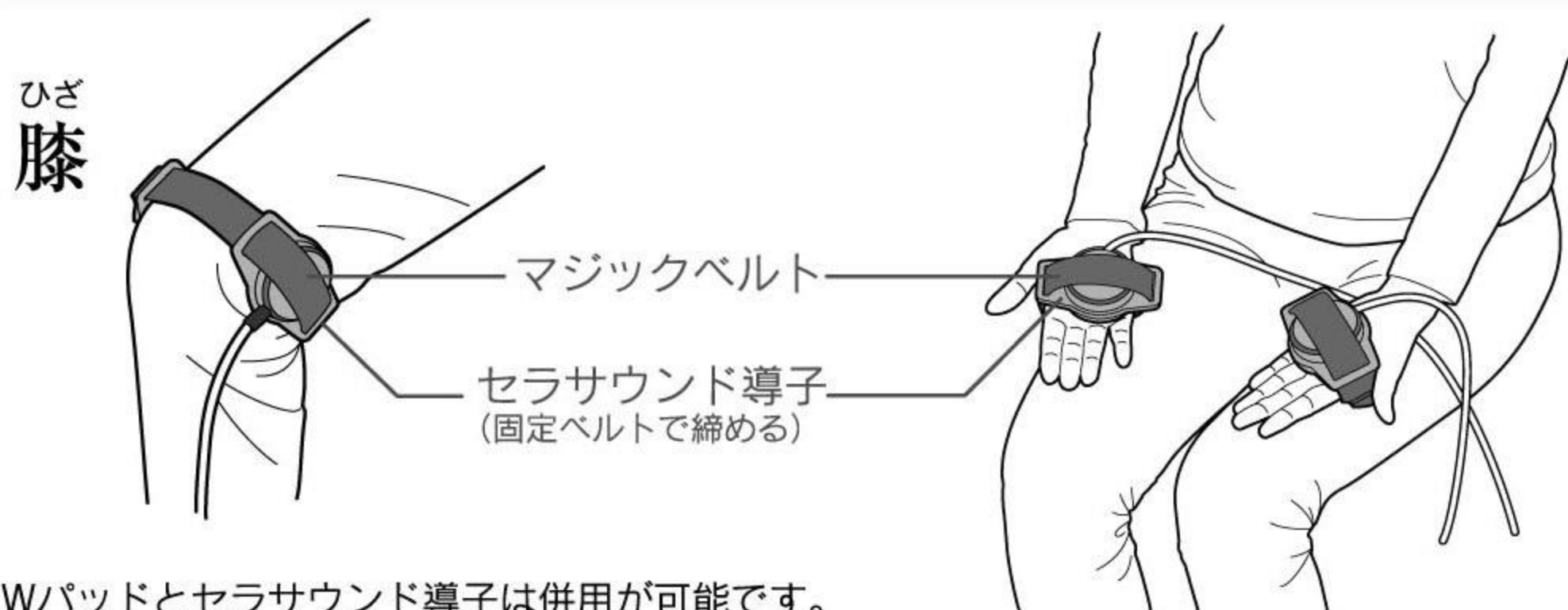


⚠ 注意

素肌で使わないでください。皮膚を挟んでけがをする
おそれがあります。

5

出力確認用具(FBレンズ)を使用する(例)



※MHWパッドとセラサウンド導子は併用が可能です。
※使用の一例です。その他の使用は、お問い合わせ願います。

6

メイン画面から「Alpha-Cureプログラム」を選ぶ

メイン画面



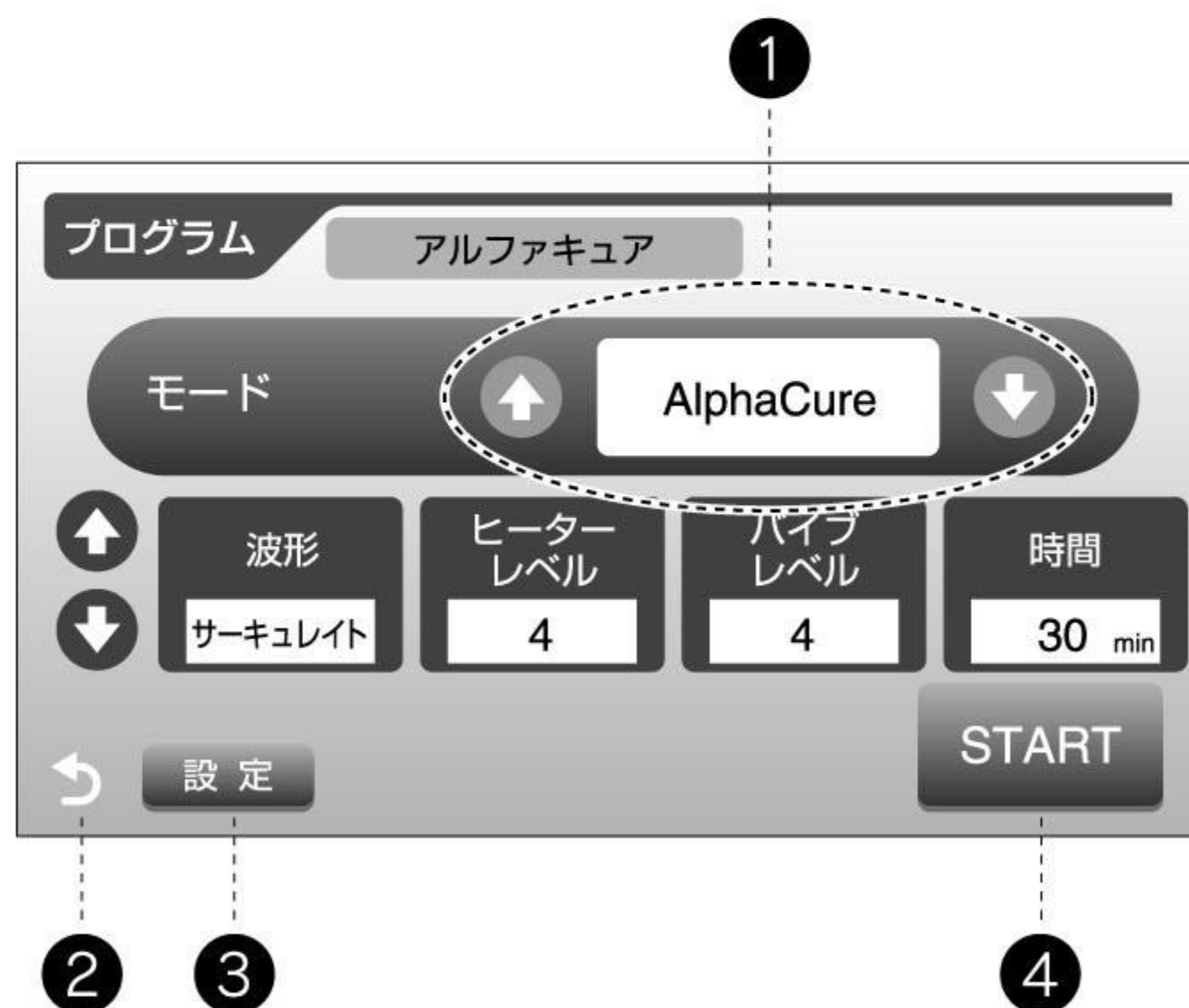
モード画面



7

モードボタンで使用するモードを選び 「値の設定」の変更が必要な場合は設定を行う

変更したい設定項目の「数値変更ボタン」
で設定値を変更してください。

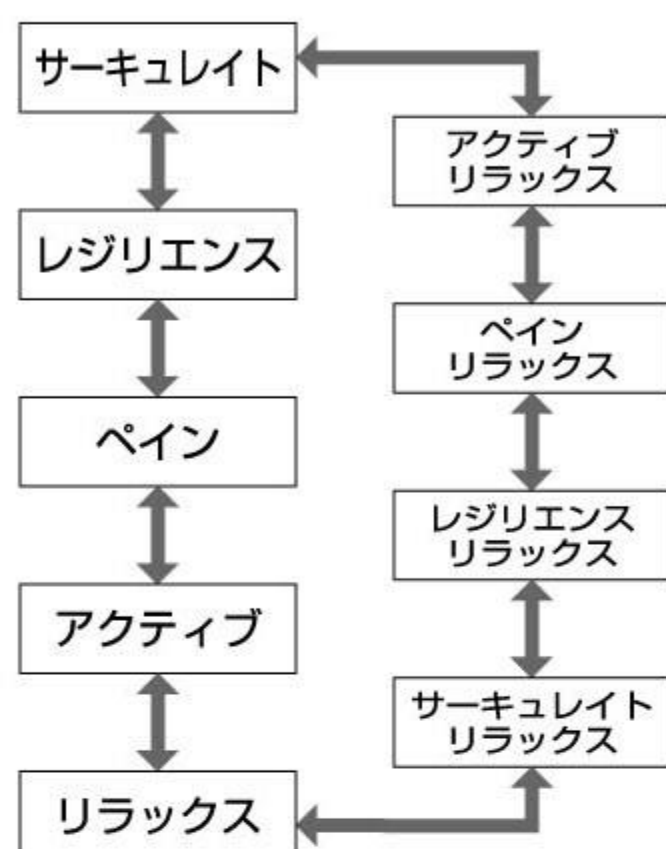


- ①「モード」ボタン
モードを切り替えます。
- ②「戻る」ボタン
前の画面に 戻ります。
- ③「設定」ボタン
設定画面に移行します。
- ④「START」ボタン

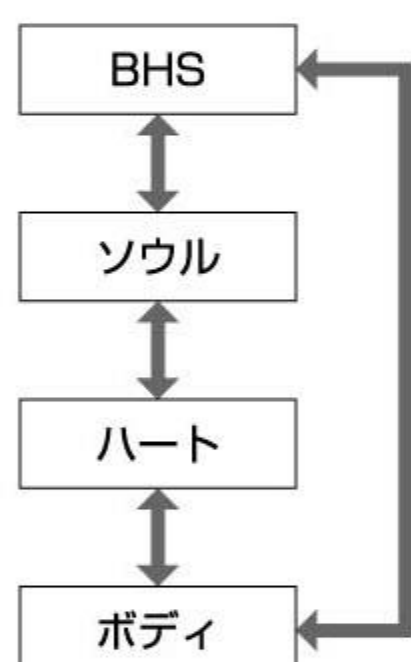
「波形」：AlphaCureモード／9種類
BHSモード／4種類
経絡モード／8種類

「ヒーターレベル」：1～6
「パイプレベル」：1～6
「時間」：1～30min

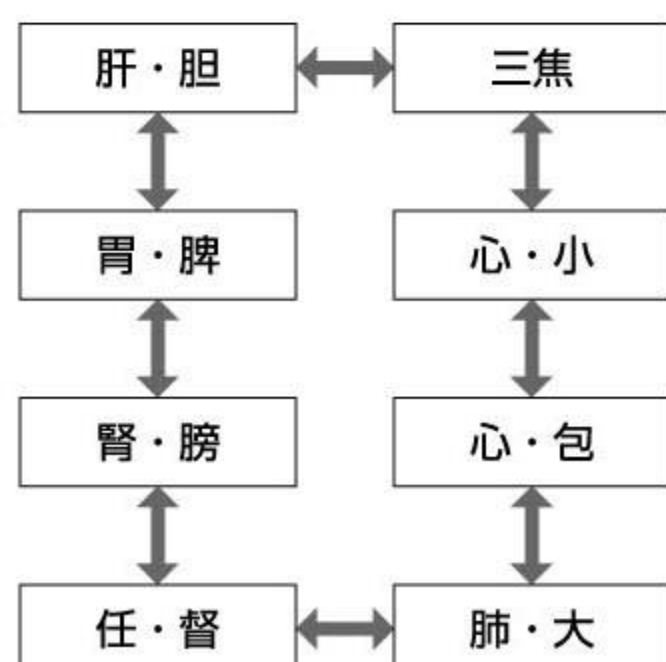
AlphaCureモードで使用する



BHSモードで使用する



経絡モードで使用する



8

「START」ボタンを押してプログラムをスタートする

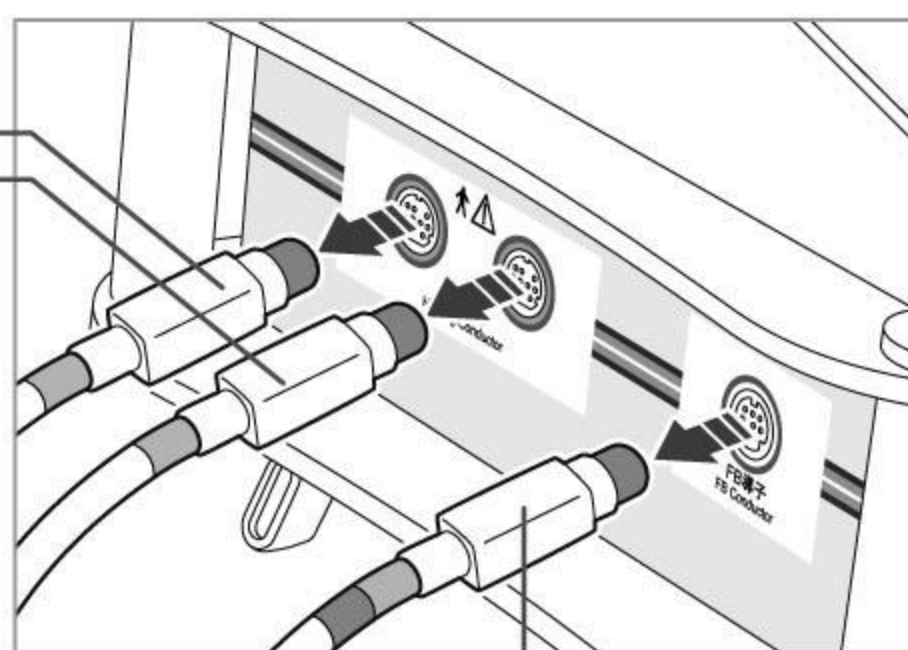


スタートと同時に残り時間が表示されます。

9

プログラムが終了したらマジックベルト等を取り、
 温熱導子(MHWパッド)、出力確認用具(FBレンズ)を取り外し
 本体の接続用ジャックから
 温熱導子(MHWパッド)、出力確認用具(FBレンズ)を抜く

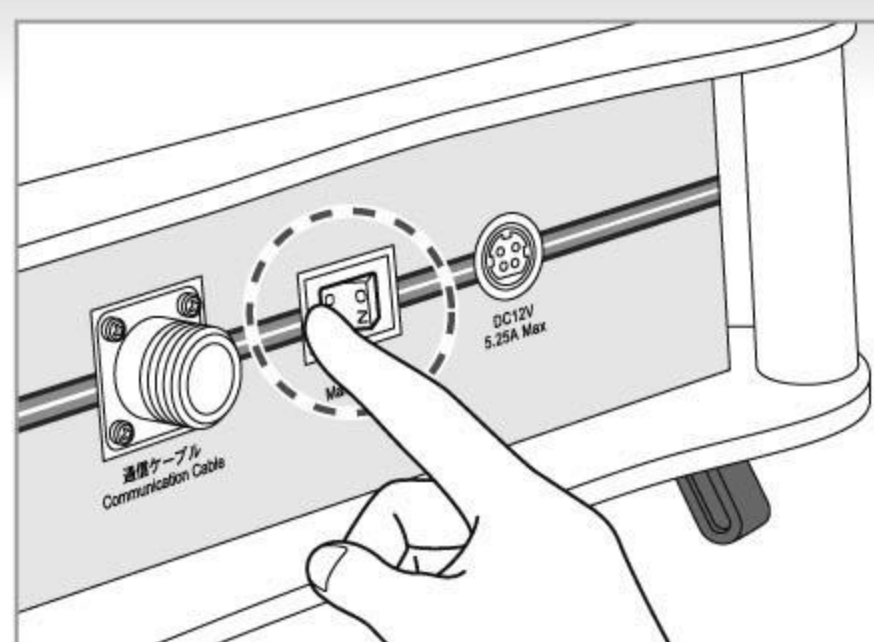
温熱導子
 (MHWパッド)



出力確認用具(FBレンズ)

10

電源ボタンをOFFにし、
 電源を切る



点検事項

- 医療機器の使用、保守の管理責任は使用者側にあります。
- 本器を安全に正しく使用していただくために、下記の保守点検を実施してください。
- 保守点検には、日常点検(使用前)、定期点検(1～2ヶ月毎)、定期保守点検(1年毎)があり、それぞれ点検を行ってください。
- 使用者自ら定期保守点検ができない場合は、弊社が受託することもできます。

1 日常点検

次の項目を使用前に点検してください。

電源コードと電源コンセントの接続の確認	目視により正しく接続されていることを確認してください。
電源コードとACアダプタとの接続の確認	目視により正しく接続されていることを確認してください。
ACアダプタと本体ジャックとの接続の確認	目視により正しく接続されていることを確認してください。
導子等と本体ジャックの接続の確認	目視により正しく接続されていることを確認してください。
作動状態の確認	電源スイッチが「ON」の状態では異常な作動及び表示等が無いことを確認してください。
付属品の破損や汚れの確認	目視によりコード等に破れや変形が無いことを確認してください。

2 定期点検

次の項目を定期的に(1～2ヶ月毎)点検してください。

電源コードのケーブルの確認	電源コードに変形や変質等が無いことを確認してください。
ACアダプタのコードの確認	ACアダプタのコードに変形や変質等が無いことを確認してください。
電源コード・ACアダプタのコードの破損の確認	電源スイッチが「ON」の状態では、電源ケーブルを動かし表示がついたり消えたりしないことを確認してください。
導子コード等の確認	目視によりコードに汚れや変形が無いことを確認してください。

3 定期保守点検(1年毎)

- 当社にて定期保守点検を承っております。(有償)
- 定期保守点検項目や定期保守点検のご依頼は当社までお問い合わせください。

4 使用期限満了点検(8年間使用後)

- 使用期限を満了されてからも使用される場合、当社にて性能確認及び内部点検を行います。(有償)
- 状態・使用状況を鑑み、引き続き使用可能な場合のみ延長期間を設定いたします。
※使用期限の詳細はP22をご参照ください。

故障かな？と思ったら

1 電源が入らない

- 本体前面の①電源ボタンを1秒以上押してみてください。
- 本体左側面にある⑥メインスイッチがONになっているか確認してください。
- ACアダプタが本体左側面にある⑦電源差し込み口に確実に接続されているか確認してください。
- 電源コードが商用電源AC100Vのコンセント及びACアダプタに確実に接続されているか確認してください。

上記項目を全てチェックしていただいても電源が入らない場合は、電源コードもしくはACアダプタの不良または本体内部の故障が考えられますので、お買い上げの代理店または巻末の連絡先までご連絡ください。

2 電源が入るのに作動しない場合

この場合は本体内部の故障ですので、お買い上げの代理店または巻末の連絡先までご連絡ください。

3 温熱導子が温まらない場合

- 導子の差込が抜けていないかお確かめください。

チェックしていただいても温まらない場合は、本体内部の故障が考えられますので、お買い上げの代理店または巻末の連絡先までご連絡ください。

4 出力確認用具が点灯しない場合

- 導子の差込が抜けていないかお確かめください。

チェックしていただいても点灯しない場合は、本体内部の故障が考えられますので、お買い上げの代理店または巻末の連絡先までご連絡ください。



故障かなと感じた際は、ただちに

① 電源を切る ② 電源コードを電源から抜く
上記①②の対応を行い、お買い上げの代理店または
巻末の連絡先までご連絡ください。

お手入れ方法

清掃方法／消毒方法について

※必ず電源コードを抜いた状態で行ってください。

1. 身体の油脂分や汚れが温熱導子及び出力確認用具に付く事により、肌荒れ等の不具合が生じる恐れがあるので、定期的にアルコール・エタノール等を含ませたガーゼ等で汚れを落とし、水を含ませたガーゼ等できれいに拭き取りいつも清潔にすること。
2. 導子等はコード及びジャック部も同様に、定期的にアルコール・エタノール等を含ませたガーゼ等で汚れを落とし、水を含ませたガーゼ等できれいに拭き取ること。
3. 汚れたコードにより、肌荒れ等の不具合が生じる恐れがあるので、定期的にアルコール・エタノール等を含ませたガーゼ等で汚れを落とし、水を含ませたガーゼ等できれいに拭き取りいつも清潔にすること。

※万一、変色や変形が確認された場合はアルコール・エタノール等のご使用を控え、お買い上げの代理店または巻末の連絡先までご連絡ください。

使用期限について

◎使用期限：8年間

当該機器の標準的な使用状況と標準的な保守状況の中で、交換部品、補用品等を交換したり、修理・オーバーホールを繰り返したりしても、その機器の信頼性・安全性が目標値を維持できなくなると予想される耐用寿命。

◎耐用年数6年間

固定資産の税務上の減価償却に際し、減価償却費の計算の基礎となる年数です。当該物の直接的、物理的な耐久性とは別物で、あくまでも税を軽減するための減価償却費算出の関数。

廃棄について

1. 本器を廃棄する場合は、地方自治体の規則に従い破棄すること。
2. 賃貸物件(リース)の場合は、賃貸業者の指示に従うこと。

仕様・保証書

仕 様

一般的名称	家庭用温熱治療器
クラス分類	Ⅱ 管理医療機器
電源	機器全体：AC100V 0.72A 50/60Hz
	アダプタ：MPU64-105-M610
	◎定格入力 ◎出力
	AC100V-240V 1.62-0.72A 47-63Hz DC12V 5.25A max
	機器本体： ◎定格入力 DC12V 2.6A
寸法	幅300mm×高さ160mm×奥行250mm
重量	2.74kg
出力温度	50℃±5℃
タイマー	1～30分
電気的安全保護形式	クラスⅠ機器、B形装着部
水の侵入に対する保護	IPX1（導子部のみ）
効能効果	温熱効果
安全装置	二重絶縁・強化絶縁による外来ノイズ対策
	過電流保護用抵抗器
	過電流時電圧低下検出機能
	過渡動作時自動初期化機能
使用周囲温度	0℃～40℃
輸送及び保存場所 の環境条件	温度：-10℃～50℃
	湿度：10%～90%
	気圧：700hPa～1060hPa
総販売元	愛知電子工業株式会社 名古屋市天白区池見2-88

保証規定

1 取扱説明書に従った使用状態で、保証期間内に万一故障した場合には、無償修理をさせていただきます。

- 1) 無償修理をご依頼になる場合には、取扱説明書から切り離した保証書を商品に添えて、お買い上げの代理店にお申し付けください。
- 2) お買い上げの代理店で無償修理をご依頼できない場合には、巻末の連絡先までご連絡ください。

2 保証期間内においても、次の場合には原則として有償修理とさせていただきます。

- 1) 誤ったご使用やお取り扱いによる故障および損傷
- 2) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障および損傷
- 3) 天災、地震、水害、落雷、異常電圧、指定外の電源使用およびその他の天災地変、公害による故障または損傷
- 4) 不適切な修理、改造および分解、その他のお手入れによる故障または損傷
- 5) 取扱説明書に記載されていない方法で使用情况の場合の故障および損傷
- 6) 保証書のご提示がない場合
- 7) 保証書にお買い上げ年月日、お客様のお名前、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 8) お買い上げ後の外装面の傷および破損

3 保証書は日本国内においてのみ有効です。

4 保証書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

保証書

取扱説明書に基づく通常のお取り扱いにおいて、万一保証期間内に故障した場合については、保証規定に基づき、保証期間内に限り無償で修理いたします。

販売名	アルファキュア (PAC)
お客様お名前	様
ご住所	〒
お電話番号	
ご購入年月日	年 月 日
販売店名	
保証期間	ご購入日より1年間

— 製品の使用方法などのお問い合わせは —



愛知電子工業株式会社

フリーダイヤル：0120-055-180

携帯からは：052-835-0055

月～金 9:30～17:00(年末年始・夏季休業日・祝日を除く)

<http://www.aichidenshi.jp/>